

川崎病全国疫学調査 2023-24 調査票（臨床情報記入用紙）1枚につき5症例分

- 2023年1月1日から2024年12月31日（2年間）に貴機関を受診した急性期の川崎病患者（フォローアップ例は除く）全員の臨床情報についてご記入ください。
- 他機関から紹介された患者、貴機関から他機関に転院した患者も含まれます。
- 診療（診断）後に治療を実施せず、直ちに他機関に紹介（転院）した症例の場合、治療に関する項目はすべて未記入で構いません（転院先の機関名をご記入ください）。

機関コード		ページ番号
機関名		
記入者		

調査対象者番号 (対照表 (任意使用) 参考用コード)	患者氏名 仁シリル 上段:姓 下段:名 それぞれ 英字1つ	発病場所 (患者住所)	性別	出生年月日 和暦と西暦は 両方記入する必要 はありません (片方でよい)	川崎病の 家族歴 ありの場合は 2~4のうち 当てはまるもの をすべて選択	初診年月日 (貴院) 年は1か2の いずれかを選択 下段に月日を記入	初診病日 (貴院) 川崎病の症 状が最初に 出た日が 第1病日	今回の 発症	川崎病の主要症状 当てはまるものを すべて選択 発疹はBCG接種痕の 発赤を含む	IVIG不応予測スコア 実臨床で使用している項目 (初期治療強化療法が未実施 の場合も記入) 当てはまるものすべて選択 IVIG=免疫グロブリン	急性期の治療（前医での投与分も含む） ※IVIG終了後24時間以内に解熱しない：不応 解熱した後に川崎病の症状が増悪：再燃、不応・再燃以外：奏効 CsA=シクロスボリン；IFX=インフリキシマブ；UTI=ウリナスタチン				心障害 冠動脈瘤・拡大については左・右冠動脈を含むすべての冠動脈における Zスコアあるいは実測値の最大値を記入する Zスコアを記入した場合、実測値は記入しなくてよい（片方でよい）			転院した症例は ○ ↓ 転院先の機関名を記入
											初回治療 (1st-line) IVIGは總投与量を記入 小数点表記可	治療反応性 ※上記参照	不応例・再燃例 への追加治療 (2nd-line)	その後の治療 (3rd-line 以降すべて)	初診時	急性期	後遺症	
姓 名	都道府県 H R 年 H=平成 R=令和 市 郡 西暦 年 月 日	男 女	0 不詳 1 なし 2 父 3 母 4 きょうだい	1 令和5年 (2023年) 2 令和6年 (2024年)	初診時 病日	初発 再発	1 発熱 2 両側眼球粘膜充血 3 口唇・口腔所見 4 発疹 5 四肢末端の変化 6 非化膿性頸部リンパ節腫脹	1 未使用	1 初回 IVIG 開始 病日 用量 g/kg 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 奏効 2 不応 3 再燃	1 追加 IVIG 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変			
姓 名	都道府県 H R 年 H=平成 R=令和 市 郡 西暦 年 月 日	男 女	0 不詳 1 なし 2 父 3 母 4 きょうだい	1 令和5年 (2023年) 2 令和6年 (2024年)	初診時 病日	初発 再発	1 発熱 2 両側眼球粘膜充血 3 口唇・口腔所見 4 発疹 5 四肢末端の変化 6 非化膿性頸部リンパ節腫脹	1 未使用	1 初回 IVIG 開始 病日 用量 g/kg 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 奏効 2 不応 3 再燃	1 追加 IVIG 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変			
姓 名	都道府県 H R 年 H=平成 R=令和 市 郡 西暦 年 月 日	男 女	0 不詳 1 なし 2 父 3 母 4 きょうだい	1 令和5年 (2023年) 2 令和6年 (2024年)	初診時 病日	初発 再発	1 発熱 2 両側眼球粘膜充血 3 口唇・口腔所見 4 発疹 5 四肢末端の変化 6 非化膿性頸部リンパ節腫脹	1 未使用	1 初回 IVIG 開始 病日 用量 g/kg 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 奏効 2 不応 3 再燃	1 追加 IVIG 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変			
姓 名	都道府県 H R 年 H=平成 R=令和 市 郡 西暦 年 月 日	男 女	0 不詳 1 なし 2 父 3 母 4 きょうだい	1 令和5年 (2023年) 2 令和6年 (2024年)	初診時 病日	初発 再発	1 発熱 2 両側眼球粘膜充血 3 口唇・口腔所見 4 発疹 5 四肢末端の変化 6 非化膿性頸部リンパ節腫脹	1 未使用	1 初回 IVIG 開始 病日 用量 g/kg 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 奏効 2 不応 3 再燃	1 追加 IVIG 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変			
姓 名	都道府県 H R 年 H=平成 R=令和 市 郡 西暦 年 月 日	男 女	0 不詳 1 なし 2 父 3 母 4 きょうだい	1 令和5年 (2023年) 2 令和6年 (2024年)	初診時 病日	初発 再発	1 発熱 2 両側眼球粘膜充血 3 口唇・口腔所見 4 発疹 5 四肢末端の変化 6 非化膿性頸部リンパ節腫脹	1 未使用	1 初回 IVIG 開始 病日 用量 g/kg 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 奏効 2 不応 3 再燃	1 追加 IVIG 2 PSL 3 mPSLパリス 4 CsA 5 IFX 6 UTI 7 血漿交換	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変	1 すべてなし 2 冠動脈瘤・拡大 Zスコア() 実測値()mm 3 狹窄 4 心筋梗塞 5 弁膜病変			

この用紙が不足した場合は、お手数ではございますが追加印刷していただき、下記の調査事務局までお問い合わせください。

【事務局】自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門（電話:0285-58-7338 メールアドレス:jnskd@jichi.ac.jp）